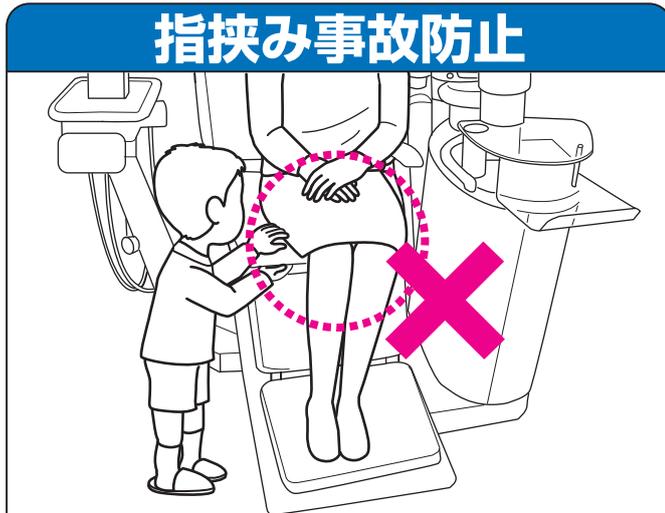
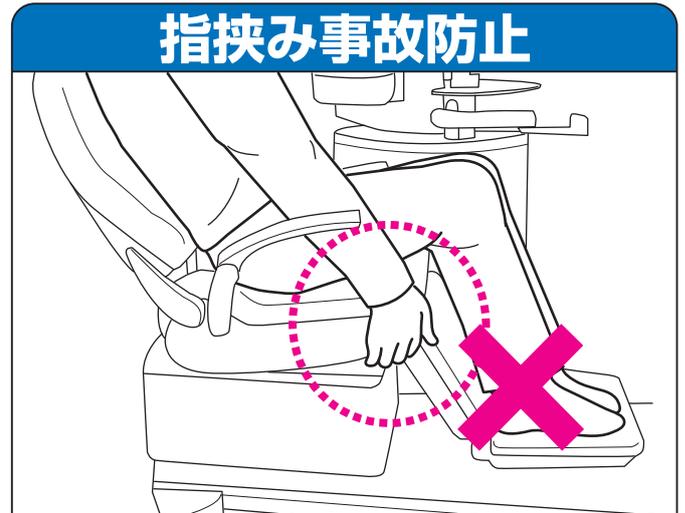


チェア足挟み、指挟み事故防止注意事項

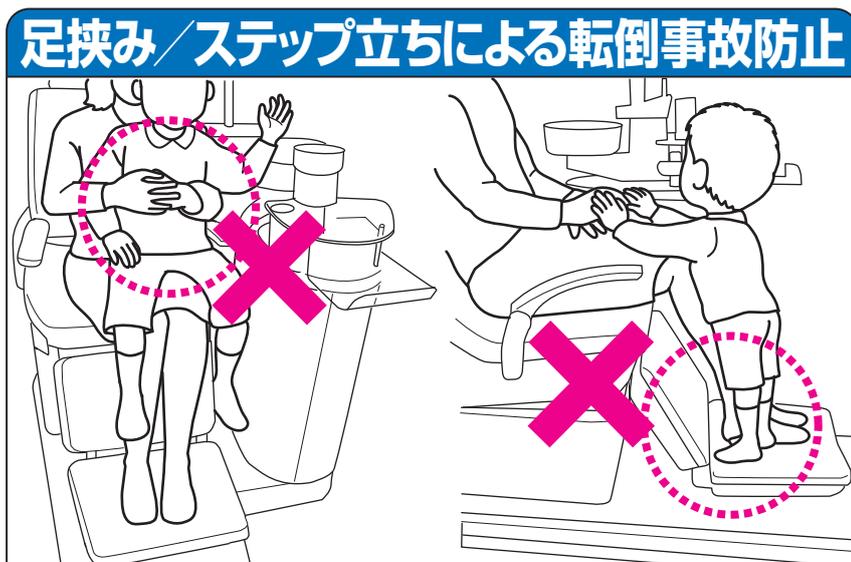
事故の原因になりますので、子ども、特に付き添いの幼児を
診療中の装置周辺に立ち入らせないでください。



治療中に子どもをチェアへ近づけないでください。



ひざが曲がる部分に手をかけさせないでください。治療中は常に腕はお腹の上で組むか肘掛けを握るように指示してください。



治療中に、子どもを抱いたり、ステップ部に立たせての治療はしないでください。



チェアを作動させる場合は患者の足がチェアの脇に出ない事を確認の上、作動させてください。